

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 720502	市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業				主管課名	教育行政課				
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	小野田幸男				
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進									
		基本事業	市民情報サービスセンターの充実									
	(1)事業の概要											
	きたよし地区の市民に対して、図書サービスの向上を図り、図書館をより身近に利用してもらうことにより、生涯学習の場として対応できる。オンライン回線による図書サービスと週5便の配本車の運行を実施。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						サンネット図書コーナー利用者数		人				
						サンネット蔵書冊数		冊				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		市民情報サービスセンターにて、図書の貸出・返却を行った。利用者のニーズに応えた資料の整備を行い、図書資料の充実を図った。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
市民 きたよし地区市民					名 称		単 位					
					人口		人					
					きたよし地区市民		人					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
貸出・返却を行う 図書館サービスの提供を行う					名 称		単 位					
					貸出冊数(サンネット)		冊					
					サンネットでの図書利用者数		件					
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
教養や知識を得てもらう					名 称		単 位					
					市民1人あたりの図書利用冊数		冊					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		人	24,434	23,339	24,600	24,700	24,800	24,900				
		冊	9,293	8,337	9,000	9,000	9,000	9,000				
(6)の 対象指標		人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700				
		人	30,272	30,653	31,000	31,400	31,700	32,100				
(7)の 成果指標		冊	108,019	99,872	105,000	105,000	105,000	105,000				
		件	24,434	23,339	24,000	24,100	24,200	24,300				
(8)の結果の 成果指標		冊	5.8	5.7	5.8	5.8	5.8	5.8				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	04
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	9,084	9,119	8,972	8,972	8,972	8,972				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	9,084	9,119	8,972	8,972	8,972	8,972				
人件費B		千円	7,877	7,915	7,915	7,915	7,915	7,915				
正職員従事時間×人数		時間×人	120×5	120×5	120×5	120×5	120×5	120×5				
正職員以外の人件費		千円	5,664	5,660	5,660	5,660	5,660	5,660				
その他費用C		千円	117	117	117	117	117	117				
トータルコストA+B+C		千円	17,078	17,151	17,004	17,004	17,004	17,004				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/人	1	1	1	1	1	1				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	720502市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成12年10月			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			利用状況から手狭である。 (平成23年度 貸出冊数 99,872冊)		
きたよし地区の人口増加に伴う図書館サービス拡充のため						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない						
変化している						
変化し人口は開設当初の予想より急激な上昇をしており、施設規模が不足している。						

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務	→	根拠法令	図書館法	
				この事務を行う根拠又は理由	第3条に基づく	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
		結びつかない	→			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
		拡大	→			
		縮小	→			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→				
	追加	→				
	拡充	→				
	絞込み	→				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	本館と比較して、利用冊数に対して床面積、蔵書数が著しく低い、書架を増やすことができないため。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容	
	ない	→				類似事業との再編の可能性
	庁内事業	→				
	庁外事業	→				
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない	→				
	現状で適正	→				
	検討が必要	→				
	受益者がいない	→				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	ネットワークシステムを活用し、瞬時に情報を得られる場としての役割を担い、また高齢化社会、生涯学習施設のサービスポイントとして分館等の整備が利用状況からみても急務である。					